

大学教育と労働市場の地理的差異

Spatial Gaps in Local College and Labor Market Opportunities

一橋大学 経済学研究科 経済政策部門

石丸翔也

研究成果概要

本研究では、生まれ育った地域が周辺の大学や労働市場へのアクセスを通じて将来の雇用や賃金に与える影響を分析する。大学の選択や労働市場の地理的選択を含む経済主体の行動モデルの推定とシミュレーションに計算資源を必要とし、その一部に京都大学化学研究所スーパーコンピュータシステムを利用した。

米国の大学と労働市場のデータを用いた分析による暫定的な結果として、周辺の大学や労働市場へのアクセスに起因する地理的な差異は、公的教育や地域環境の質の違いに由来する高校卒業までに形成される人的資本の地理的な差異と同程度の量的重要性を大学進学率や賃金に対して持つことが確認された。今後の詳細な分析にも、本システムを継続して利用する予定だ。

発表論文(謝辞あり)

なし

発表論文(謝辞なし)

なし